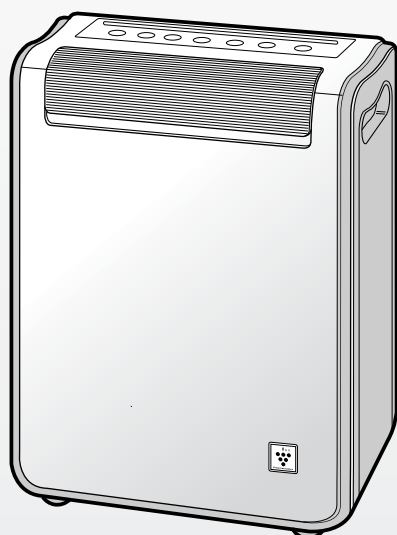
SHARP

冷風・衣類乾燥 除湿機

取扱説明書

保証書付

形名

CV-S100C（シー ブイ エス シー）

特長

- プラズマクラスターイオン®搭載
- TPOに合わせて手軽に使えるクール&ドライ運転
- スイングルーバー

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

エアコンと違い部屋全体を冷房することはできません。閉め切った場所で使われた場合は、むしろ室温が上がります。

もくじ

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

冷風・衣類乾燥 除湿機 CV-S100C

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 **人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。**

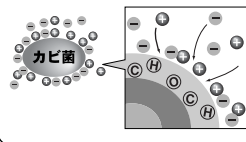
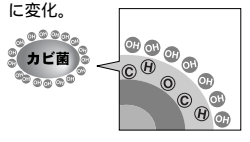
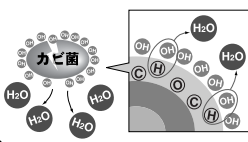
- オゾン層を破壊しない新冷媒HFC(R134a)を採用。
- 取扱説明書に再生紙と大豆油インキを使用。
- すべての基板に無鉛はんだを使用。

プラズマクラスターイオンの効果

〔除菌イオン〕が、お部屋に浮遊している「カビ菌」を取り囲み、除去します。
だからカビが繁殖する際のカビ臭さを抑えることができます。

- 測定方法：プラズマクラスターイオン運転時の気中浮遊菌数を、エアーサンプラーにて測定。
  - ・試験機関：(財)石川県予防医学協会
  - ・除菌方法：除菌イオンを空中に放出。

除菌イオンが浮遊カビ菌を除去するしくみ

1 除菌イオン(大量のプラスとマイナスのイオン)が浮遊するカビ菌の表面に凝集。

2 プラスイオン(水素イオン:H^+)とマイナスイオン(酸素イオン:O_2^-)で構成される除菌イオンは、浮遊カビ菌の表面上で反応し、強力な活性物である水酸基ラジカルOHに変化。

3 水酸基ラジカルOHは、浮遊カビ菌の細胞壁の中から水素原子(H)を抜き取り、細胞壁を破壊。

細胞壁を破壊されたカビ菌は自滅!

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり、財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

禁止
してはいけないことを表しています。

必ず実施
しなければならないことを表しています。

火気禁止
火気を近付けてはいけないことを表しています。

プラグを抜く
必ず差込プラグを、コンセントから抜くことを表しています。

分解禁止
分解や修理改造の禁止を表しています。

水ぬれ禁止
ぬらしてはいけないことを表しています。

⚠ 警告

禁止
定格電圧(100V)以外で使わない。
表示以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になります。

禁止
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用･他の電気器具とのタコ足配線をしない。
感電や発熱・火災の原因になります。

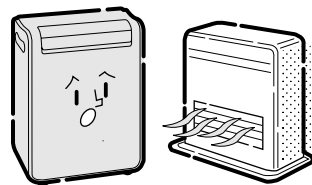
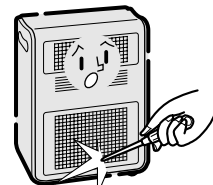
禁止
電源コードは傷付けたり､加工しない。
電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加熱したり、重いものを載せたり、挟み込んだりすると破損したり、感電・火災の原因になります。

禁止
差込プラグの抜き差しにより､運転や停止をしない。
感電や火災の原因になります。

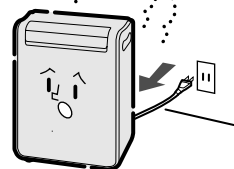
禁止
空気の吹出口や吸込口に、指や異物(ピン・針金・棒)などを入れない。
内部でファンが高速回転しているので、けがをしたり、内部に触れて感電・故障の原因になります。

禁止
スプレーなどの缶を本体の近くに置かない。
また、引火性の危険物(ガソリン・シンナー)などの近くで使用しないでください。
引火・爆発や火災の原因になります。

禁止
長時間冷風を体に直接当てたり、冷やし過ぎないようにする。
体調不良・健康障害の原因になります。

火気禁止
発熱器具の近くに置かない。
樹脂部分が溶けて引火するおそれがあります。

分解禁止
改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理･改造をおこなわない。
火災・感電・けがの原因になります。

必ず実施
差込プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
差込プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭いてください。ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

必ず実施
修理は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
修理に不備があると、感電・火災・けがなどの原因になります。

プラグを抜く
異常時(こげくさいなど)は運転を停止して、差込プラグを抜きお買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注 意

禁止
キャスターを引きずって、本体の方向を変えたり、移動させない。
また、畳や傷の付きやすい床・凹凸のある場所・毛足の長いじゅうたんなどでは持ち上げて移動してください。床面や、じゅうたんの表面を傷付ける原因になります。

禁止
本体を倒したり、落としたりしない。
本体を倒した状態で保管・移動しない。
器具破損や漏水・漏電などの故障の原因になります。

禁止
押し入れ・家具のすき間など、狭い場所で閉めきって使用しない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

禁止
本体の上に花瓶など水の入った容器を載せない。
本体内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

禁止
油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置はおこなわない。
万一漏れて本体の周囲に溜まると、発火の原因になります。

禁止
屋内専用です。
直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない。
過熱や感電・漏電・火災の原因になります。

禁止
美術品や学術資料などの保存、特殊用途には使用しない。
保存品の品質低下の原因になります。

禁止
除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない。
健康を害するおそれがあります。

禁止
製品の上に乗ったり、もたれたりしない。
製品の移動や転倒などにより、けがの原因になります。

禁止
製品からの風が、直接当たる所に燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になります。

禁止
差込プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

禁止
空気の吹出口や吸込口を布などでふさがない。
風通しが悪くなり、発熱・発火・故障の原因になります。

禁止
人のいる部屋で、長時間使用しない。
「自動」「連続」「衣類乾燥」「冷風」時には、熱が発生し、部屋の温度が上がり乾燥し、健康を害するおそれがあります。次のような方がお使いのときは、ご注意ください。
(乳幼児・お子様・お年寄り・自分で器具の操作ができない方)

禁止
テーブルの上など高い所で使用しない。
本体が落下したとき、けがの原因になります。

水ぬれ禁止
水のかかりやすい場所や、風呂場などで使用しない。
感電や漏電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止
製品を水洗いしない。
感電の原因になります。

必ず実施
連続排水する場合はホースの折れ曲がりや、落差などに注意し、確実に排水するよう配管する。
内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。

必ず実施
排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする。
ホース内部の水が凍結し本体内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因になります。

必ず実施
お手入れをするときは、必ず運転入/切ボタンを「切」にし、差込プラグを抜く。
内部でファンが高速回転しているので、けがの原因になります。

必ず実施
本体の周囲は、下に示す寸法以上のすき間をあける。
風通しが悪くなり、発熱・発火・故障の原因になります。
- 上50cm以上・後50cm以上・前50cm以上・左右/各20cm以上開けてください。

必ず実施
移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水を捨てる。
内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電・火災の原因になります。

必ず実施
水平で丈夫な場所で使用する。
ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり感電や漏電・火災の原因になります。

必ず実施
別荘など無人で長時間ご使用になるときは、定期的に点検をする。
過熱や漏水・漏電の原因になります。

必ず実施
同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れにご注意ください。
製品を移動して床なども、ときどき清掃してください。

プラグを抜く
長時間ご使用にならない場合は、安全のため、差込プラグをコンセントから抜く。
感電や漏電・火災の原因になります。

テレビ・ラジオや電波時計などから2m以上離してください。
電波障害の原因になります。

お使いになる前に

排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での製品検査のときによる除湿水で、異常ではありません。

はじめてお使いになるとき

1 箱から製品を取り出し、包装材を取り除く。

包装箱と包装材は、製品保管用として保存してください。
排水タンク内のフロートに付いている青色の部品は、取りはずさないでください。

2 水平で丈夫な場所に設置する。

製品がガタつく場所では、振動や運転音が大きくなります。

3 差込プラグをコンセントに差し込む。

電源は一般家庭用交流100Vです。

知っておいていただきたいこと

運転可能なお部屋の温度は、約1℃〜40℃です。

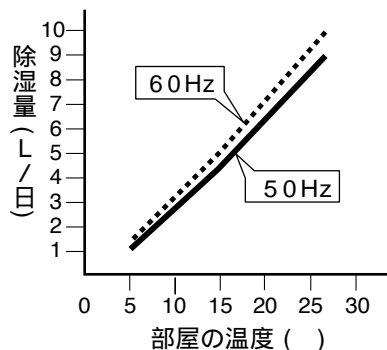
- 室温が約1°C未満の場合は、除湿した水の凍結防止のため保護装置がはたらき圧縮機の運転を停止します。
- 室温が約40°C以上になると、機械に無理がかかるため保護装置がはたらき圧縮機の運転を停止します。
- 室温が約35°C以上のときは、風量「弱」「中」で運転中でも、圧縮機(コンプレッサー)の温度を下げるため、風量が自動的に「強」になります。(風量切換ランプは「弱」「中」のまま)

運転中は室温が上がります。

本機には冷房暖房機能はありません。

- 「自動」「連続」「衣類乾燥」「冷風」の場合、ルーバーや背面吹出口から暖かい風を吹き出す構造ですので、お部屋を閉め切ったまま長時間運転すると、室温が上がります。

除湿量は、お部屋の温度・湿度によって変わります。

- **温度が低くなる冬期の除湿量は、右図のように少なくなります。**

再運転は約3分後。

- 「自動」「連続」「衣類乾燥」「冷風」停止後や、差込プラグを差し込んだ直後に、運転入/切ボタンを押しても機械保護のため、約3分間は圧縮機(コンプレッサー)の運転はおこなわず、送風のみとなります。

霜取りについて。

- **お部屋の温度が約19℃以下になると、内部の霜を取るために自動的に霜取りをおこないます。**
  - 霜取り中は、ルーバーのスイングと風が止まり、運転音が変わります。
  - 霜取りは部屋の温度と湿度によっても異なりますが、約45分間に1回(約5〜10分程度)です。(低温時は1回の霜取り時間が長くなります)

このため低温時には排水タンクに水が溜りにくいことがありますが、故障ではありません。

各部のなまえとはたらき

正面

ルーバー 13ページ
(前面吹出口)

プラズマクラスター
イオンランプ 8 ページ

連続排水穴 16ページ

水位窓
(本体左側面)

前パネル 15ページ

とって 13ページ
左右にあります。

排水タンク 15・18 ページ

タンクカバー
タンクとって
カバーストッパー
フロート
青色の発泡スチロールが入っています。取りはずさないでください。

キャスター (4カ所)
左右に移動できるようになっています。

背面

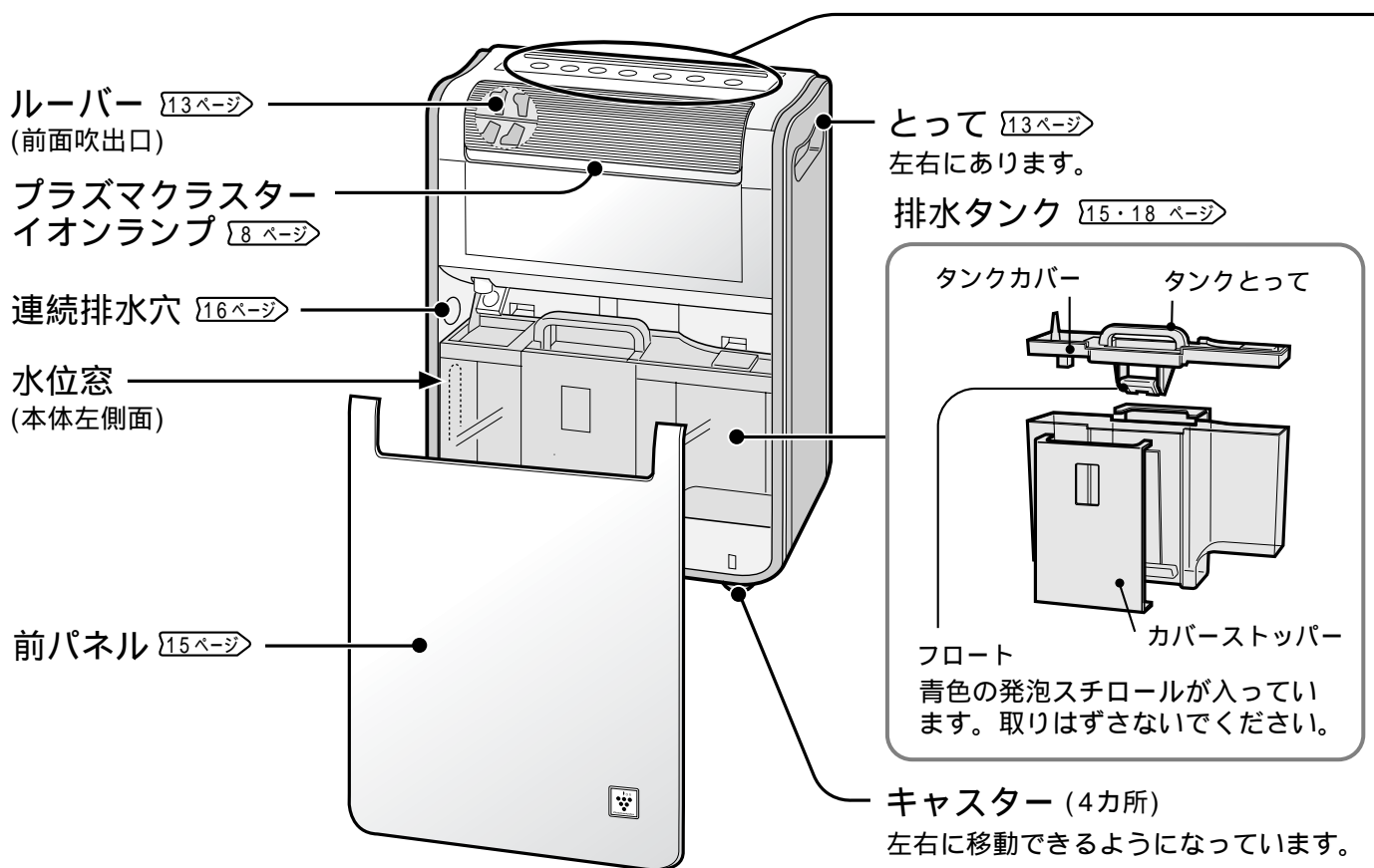
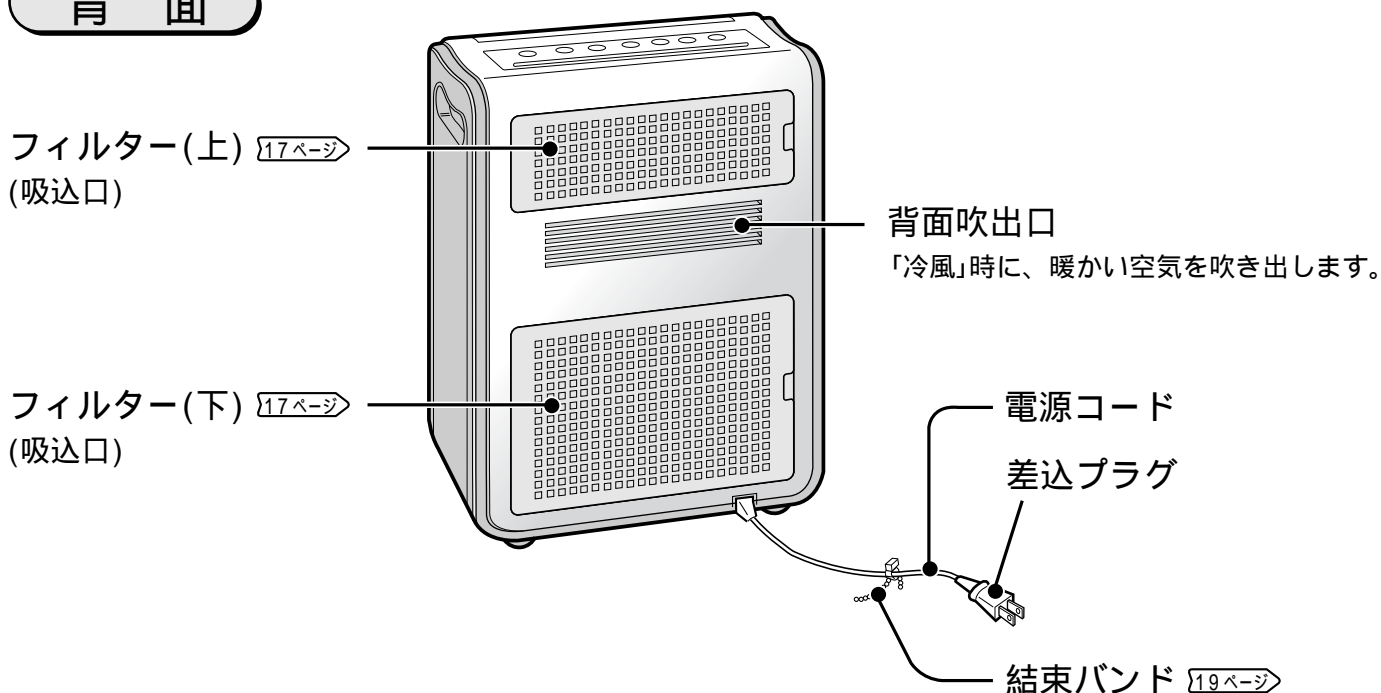
フィルター(上) 17ページ
(吸込口)

背面吹出口
「冷風」時に、暖かい空気を吹き出します。

フィルター(下) 17ページ
(吸込口)

電源コード

差込プラグ

結束バンド 19ページ

操作部

プラズマクラスターランプ 8 ～12ページ

「点灯」…… プラズマクラスターイオン(クリーン)運転をおこないます。
「消灯」…… プラズマクラスターイオン(クリーン)運転を停止します。

スイングルーバーランプ 13ページ

「点灯」…… ルーバーが自動で上下にスイングします。
「消灯」…… ルーバーのスイングを停止します。

切タイマーランプ 14ページ

切タイマー時間を表示します。
オートオフ機能の動作時には、「6」のランプが点滅します。

風量ランプ 13ページ

「強」………… 各運転モードの風量が「強」です。
「中」………… 各運転モードの風量が「中」です。
「弱」………… 各運転モードの風量が「弱」です。

ドライ切換ランプ 9 ～11ページ

「自動」……… 自動運転をおこないます。
「連続」……… 連続運転をおこないます。
「衣類乾燥」…… 衣類乾燥運転をおこないます。

クール切換ランプ 12ページ

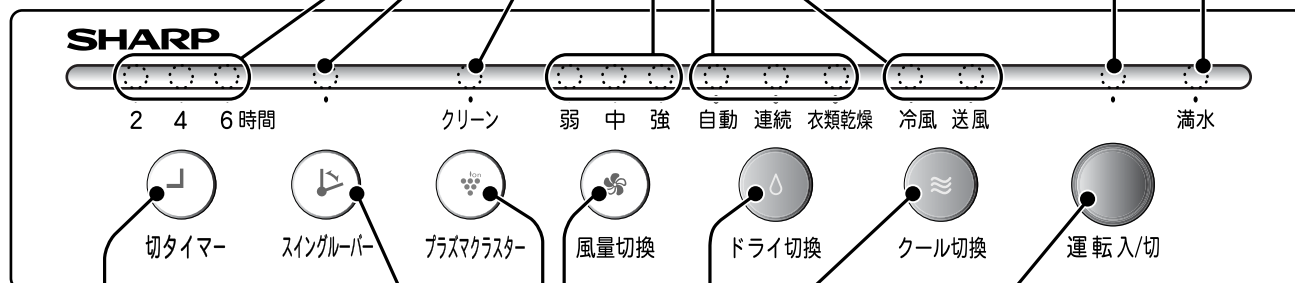
「冷風」……… 冷風運転をおこないます。
「送風」……… 送風運転をおこないます。

タンク満水ランプ 15ページ

排水タンクの水が満水になると点滅します。

運転ランプ 9 ～12ページ

運転中に点灯します。

SHARP
2 4 6時間 クリーン 弱 中 強 自動 連続 衣類乾燥 冷風 送風 満水
切タイマー スイングルーバー プラズマクラスター 風量切換 ドライ切換 クール切換 運転 入/切

切タイマーボタン 14ページ

運転時間を、2・4・6時間に設定できます。

スイングルーバーボタン 13ページ

ルーバーのスイングの「入」「切」をおこないます。

プラズマクラスターボタン 8 ～12ページ

プラズマクラスターイオン(クリーン)運転の「入」「切」をおこないます。

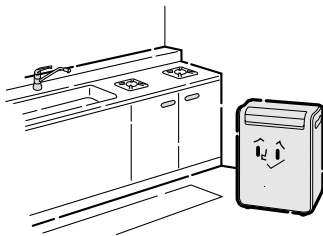
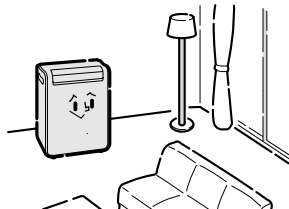
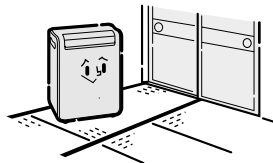
風量切換ボタン 13ページ

風量の「強」「中」「弱」の切り換えをおこないます。

運転入／切ボタン 9 ～12ページ

運転の「入」「切」をおこないます。

クール切換ボタン 12ページ

「冷風」と「送風」の切り換えをおこないます。

ドライ切換ボタン 9 ～11ページ

「自動」・「連続」・「衣類乾燥」の切り換えをおこないます。

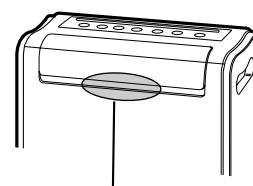
基本機能の紹介

こんなとき	運　転
冷風がほしいとき ● キッチンでの調理中や、お風呂上がりの脱衣所や洗面所などで。 **エアコンと違い部屋全体を冷房することはできません。閉め切った場所で使われた場合は、むしろ室温が上がります。**	**冷　風** 12ページ
お部屋の湿気を取りたいとき ● お部屋をさわやかな湿度に保ちたいとき。 ・温湿度センサーのはたらきにより、湿度とプラズマクラスターイオン(クリーン)運転を自動コントロールします。	**自　動** 9 ページ
● 連続してお部屋などの湿度を下げたいとき。 ・畳やカーペットの乾燥に。 ・押し入れやクローゼットの乾燥に。 (乾燥は押し入れやクローゼットを開けて) ・天井や壁・窓ガラスの結露防止に。	**連　続** 10ページ
洗濯物を乾かしたいとき ● 洗濯物を早く清潔に乾かしたいとき。	**衣類乾燥** 11ページ
風だけがほしいとき ● 扇風機やサーキュレーターとして使う。	**送　風** 12ページ
除湿せずにお部屋の空気を清潔にしたいとき ● プラズマクラスターイオン(クリーン)運転と送風だけの運転。	

プラズマクラスターイオンランプについて

● **「自動」「衣類乾燥」の場合、プラズマクラスターイオン(クリーン)運転の「入」を選ぶと、湿度が約70%以上になると自動的に高濃度運転(※1)をおこないます。**

高濃度運転中は、プラズマクラスターイオンランプがゆっくりと点滅します。

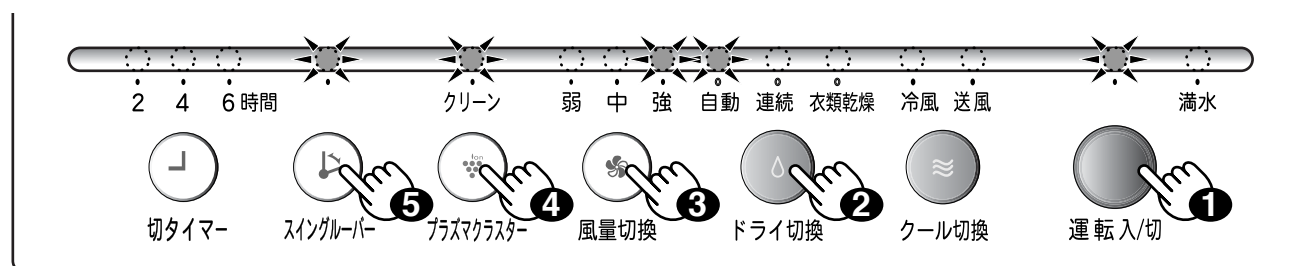
※1　湿度が高いときはカビ菌が活動しやすいため、プラズマクラスターイオンの発生量を増やし、よりカビ菌の活動を抑えます。

プラズマクラスターイオンランプ

運転のしかた

排水タンクは、必ず正しくセットしてください。
- **正しくセットされていないと、タンク満水ランプが点滅して、運転できません。**

自動運転

センサーのはたらきにより、お部屋をさわやかな湿度に保ちます。

表示例 | 自動 | 風量「強」 | プラズマクラスター「入」 | スイングルーバー「入」 |

❶ **運転入／切ボタンを押す。**
運転ランプが点灯し、運転が始まります。

❷ **ドライ切換ボタンを押して、「自動」を選ぶ。**

❸ **風量切換ボタンを押して、「強」「中」「弱」のお好みの風量を選ぶ。**

❹ **プラズマクラスターボタンを押して、プラズマクラスター「入」または「切」を選ぶ。**
プラズマクラスター「入」のときは、プラズマクラスターイオンランプが点灯します。

❺ **スイングルーバーボタンを押して、スイングの「入」または「切」を選ぶ。**
スイングルーバーボタン「入」のときは、ルーバーは自動で上下にスイングします。

自動運転時には温湿度センサーのはたらきにより、下表の運転を自動でおこないます。

室温約28℃以下の場合

湿　度		約60%未満	約60%以上･約70%未満	約70%以上
運転状態		送風運転	除湿運転	
プラズマクラスター「入」のとき	プラズマクラスター	標準運転		高濃度運転
	プラズマクラスターイオンランプ	点　灯		ゆっくり点滅

室温約28℃を超える場合

湿　度		約55%未満	約55%以上･約70%未満	約70%以上
運転状態		送風運転	除湿運転	
プラズマクラスター「入」のとき	プラズマクラスター	標準運転		高濃度運転
	プラズマクラスターイオンランプ	点　灯		ゆっくり点滅

停止するときは **もう一度、運転入／切ボタンを押す。**
すべてのランプが消灯し、運転が停止します。

メ　モ

運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、以前設定した運転モードで運転します。

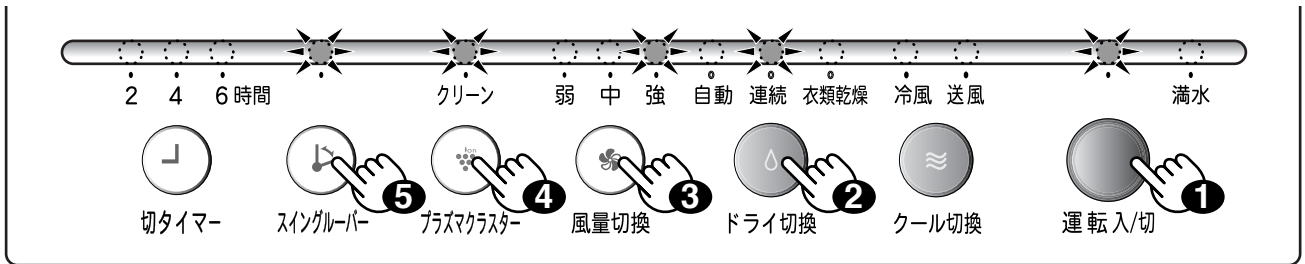
ご注意 「自動」「連続」「衣類乾燥」「冷風」時には熱を発生し、室温が上がります。

運転のしかた

連続運転

室内湿度に関係なく連続で除湿します。

表示例

連続	風量「強」	プラズマクラスター「入」	スイングルーバー「入」

❶ 運転入／切ボタンを押す。
運転ランプが点灯し、運転が始まります。

❷ ドライ切換ボタンを押して、「連続」を選ぶ。

❸ 風量切換ボタンを押して、「強」「中」「弱」のお好みの風量を選ぶ。

❹ プラズマクラスターボタンを押して、プラズマクラスター「入」または「切」を選ぶ。
プラズマクラスター「入」のときは、プラズマクラスターイオンランプが点灯します。

❺ スイングルーバーボタンを押して、スイングの「入」または「切」を選ぶ。
スイングルーバーボタン「入」のときは、ルーバーは自動で上下にスイングします。

連続運転時には、室内湿度に関係なく連続で除湿運転をおこない、プラズマクラスター「入」のとき、プラズマクラスターは標準運転をおこないます。

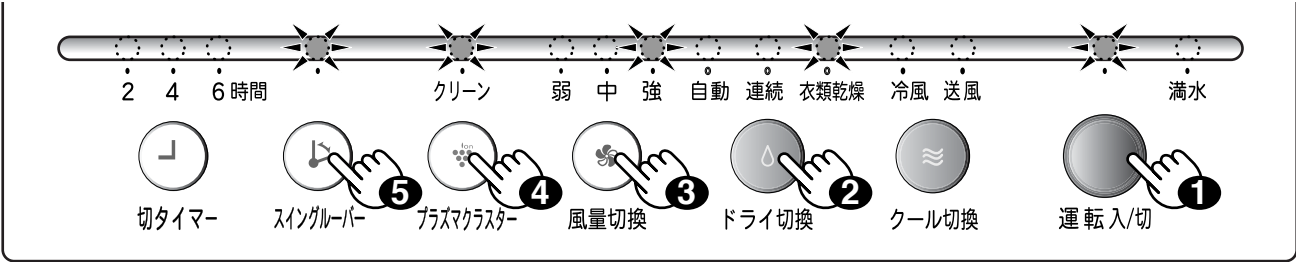
停止するときは **もう一度、運転入／切ボタンを押す。**
すべてのランプが消灯し、運転が停止します。

運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、以前設定した運転モードで運転します。

「自動除湿」「連続」「衣類乾燥」「冷風」時には熱を発生し、室温が上がります。

衣類乾燥運転

衣類を清潔に乾燥します。

表示例 | 衣類乾燥 | 風量「強」 | プラズマクラスター「入」 | スイングルーバー「入」 |

❶ **運転入／切ボタンを押す。**
運転ランプが点灯し、運転が始まります。

❷ **ドライ切換ボタンを押して､「衣類乾燥」を選ぶ。**

❸ **風量切換ボタンを押して､「強」「中」「弱」のお好みの風量を選ぶ。**

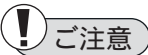
❹ **プラズマクラスターボタンを押して､プラズマクラスター「入」または「切」を選ぶ。**
プラズマクラスター「入」のときは、プラズマクラスターイオンランプが点灯します。

❺ **スイングルーバーボタンを押して､スイングの「入」または「切」を選ぶ。**
スイングルーバーボタン「入」のときは、ルーバーは自動で上下にスイングします。

衣類乾燥運転時には温湿度センサーのはたらきにより、下表の運転を自動でおこないます。

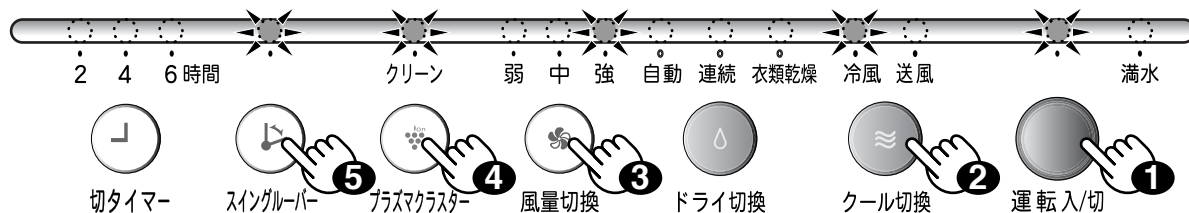
湿　　度		約70%未満	約70%以上
運転状態		除湿運転	
プラズマクラスター「入」のとき	プラズマクラスター	標準運転	高濃度運転
	プラズマクラスターイオンランプ	点　灯	ゆっくり点滅

停止するときは　**もう一度、運転入／切ボタンを押す。**
すべてのランプが消灯し、運転が停止します。

運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、以前設定した運転モードで運転します。

「自動除湿」「連続」「衣類乾燥」「冷風」時には熱を発生し、室温が上がります。

運転のしかた

冷風運転　冷風がほしいとき

表示例	冷風	風量「強」	プラズマクラスター「入」	スイングルーバー「入」

❶ **運転入／切ボタンを押す。**
運転ランプが点灯し、運転が始まります。

❷ **クール切換ボタンを押して、「冷風」を選ぶ。**

❸ **風量切換ボタンを押して、「強」「中」「弱」のお好みの風量を選ぶ。**

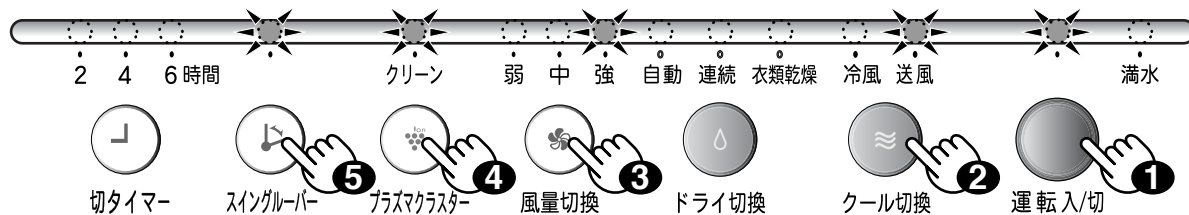
❹ **プラズマクラスターボタンを押して、プラズマクラスター「入」または「切」を選ぶ。**
プラズマクラスター「入」のときは、プラズマクラスターイオンランプが点灯します。

❺ **スイングルーバーボタンを押して、スイングの「入」または「切」を選ぶ。**
スイングルーバーボタン「入」のときは、ルーバーは自動で上下にスイングします。

● 冷風運転時には、プラズマクラスター「入」のとき、プラズマクラスターは標準運転をおこないます。

送風運転

● **扇風機やサーキュレーターとして使いたいとき。**
● **除湿せずにお部屋の空気を清潔にしたいとき。**
― プラズマクラスターイオン(クリーン)と送風のみの運転 ―

表示例	送風	風量「強」	プラズマクラスター「入」	スイングルーバー「入」

❶ **運転入／切ボタンを押す。**
運転ランプが点灯し、運転が始まります。

❷ **クール切換ボタンを押して、「送風」を選ぶ。**

❸ **風量切換ボタンを押して、「強」「中」「弱」のお好みの風量を選ぶ。**

❹ **プラズマクラスターボタンを押して、プラズマクラスター「入」または「切」を選ぶ。**
プラズマクラスター「入」のときは、プラズマクラスターイオンランプが点灯します。

❺ **スイングルーバーボタンを押して、スイングの「入」または「切」を選ぶ。**
スイングルーバーボタン「入」のときは、ルーバーは自動で上下にスイングします。

● 送風運転時には、プラズマクラスター「入」のとき、プラズマクラスターは標準運転をおこないます。

冷風運転・送風運転

停止するときは

もう一度、運転入／切ボタンを押す。
すべてのランプが消灯し、運転が停止します。

運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、以前設定した運転モードで運転します。

「自動除湿」「連続」「衣類乾燥」「冷風」時には熱を発生し、室温が上がります。

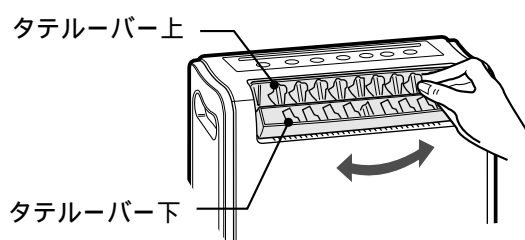
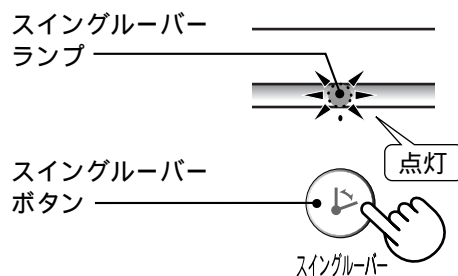
風向切換・風量切換について

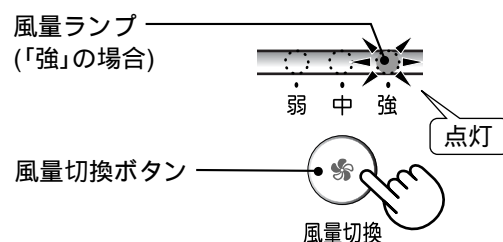
風向切換

上下方向

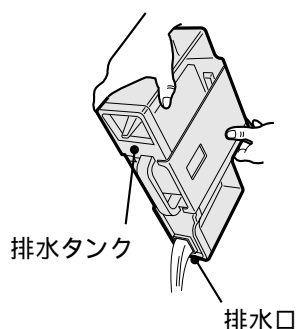
- **ルーバーを上下にスイング**
  スイングルーバーボタンを「入」にすると、ルーバーが自動で上下にスイングします。
  (スイングルーバーランプが点灯します)
- **ルーバーをお好みの位置で止めるには**
  スイング中にルーバーがお好みの位置にきたとき、スイングルーバーボタンを「切」にします。

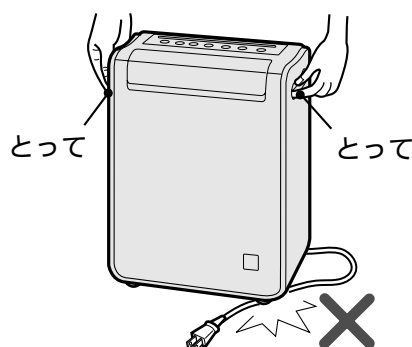
左右方向

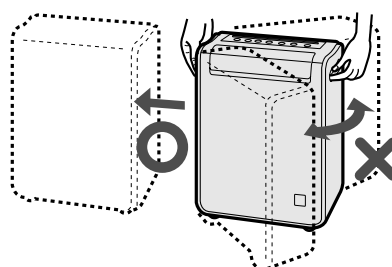
スイングルーバーが停止中に、タテルーバー上、およびタテルーバー下をそれぞれ左右に動かして、風向きを変えます。

風量切換

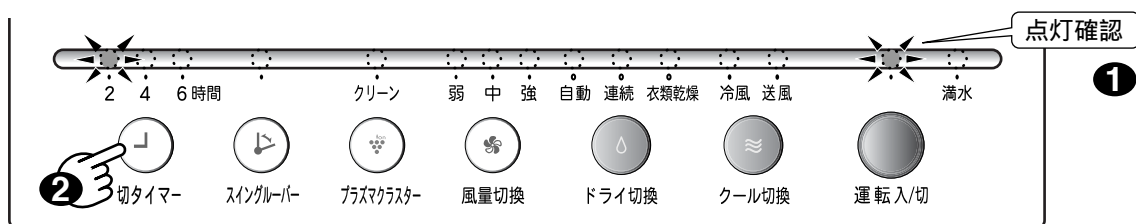
風量切換ボタンを押して、「強」「中」「弱」に切り換えることができます。
(風量ランプが点灯します)

移動するときのご注意

1 排水タンクの水を捨てる。

15ページ

2 両側のとってを持って移動する。

キャスターに電源コードを挟まないよう注意してください。

ご注意

キャスターを引きずって、本体の方向を変えたり、移動させないでください。畳や傷の付きやすい床・凹凸のある場所・毛足の長いじゅうたんなどでは、持ち上げて移動してください。
床面やじゅうたんの表面を傷付ける原因になります。

切タイマー運転のしかた

設定のしかた

❶ 運転ランプが点灯し、運転中であることを確認する。

❷ 切タイマーボタンを押す。

切タイマーの初期表示は設定時間が「2」(2時間後切)を表示します。

- 切タイマーランプは、切タイマーボタンを押すごとに右のように順に切り換わり、切タイマーの設定ができます。

→2 ► 4 ► 6 ► **消灯**(取消)

(例) **4時間後に運転を停止させたいとき** ▶ 切タイマーの設定時間を「4」に設定します。

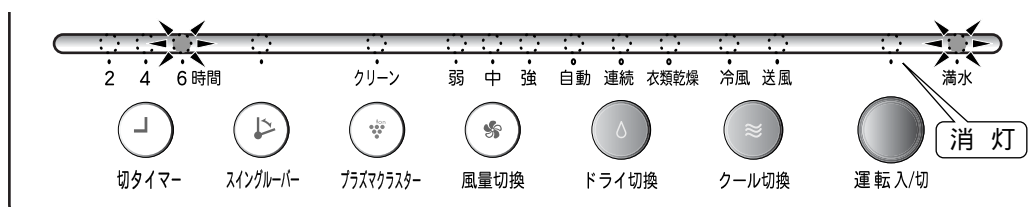
- 運転時間が経過すると、設定した切タイマーランプの表示は「4」から「2」に切り換わります。
- 切タイマー動作中に再び切タイマーを押すと、設定時間を変更できます。
- 切タイマー終了時(運転停止時)には、お知らせ音が鳴り、すべてのランプが消灯します。

切タイマーを取り消すときは　**切タイマーボタンを押して、「消灯」してください。**

メモ

切タイマー動作後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、以前設定した運転モードで運転します。(切タイマーの設定は記憶されません)

オートオフ機能について

表示例 排水タンクの満水検知後、オートオフ機能動作時での表示

オートオフ機能とは､運転切り忘れ防止のため、運転開始から12時間が経過すると運転モードにかかわらず、自動的に運転を停止させる機能です。 オートオフ機能が動作すると、切タイマーランプの「6」が点滅して、運転が停止します。

- 排水タンクが満水で、かつオートオフ機能が動作した場合、運転ランプは消灯しタンク満水ランプと、切タイマーランプの「6」が点滅して運転が停止します。

メモ

オートオフ機能動作後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、以前設定した運転モードで運転します。

再運転したいときは

運転入／切ボタンを2回押す。

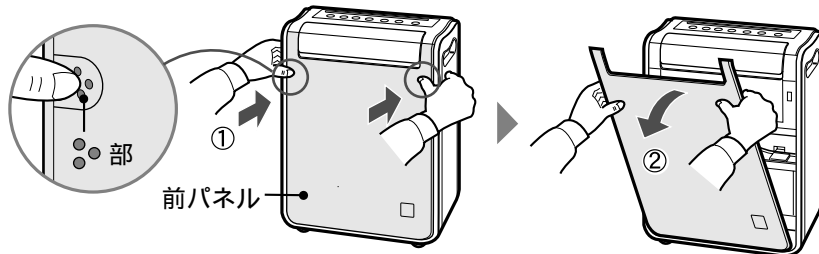
1回目で切タイマーランプの点滅が解除され、2回目で運転ランプが点灯して運転が開始します。

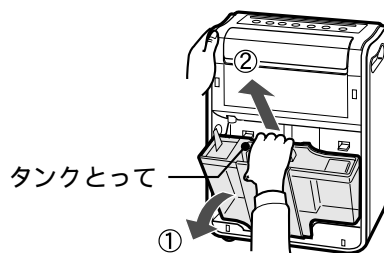
排水のしかた

排水タンクを取り出すと、タンク満水ランプが点滅して運転を停止します。

排水タンクに約2.8リットルの除湿水が溜ると自動的に運転を停止します。操作部のタンク満水ランプが点滅してお知らせ音(約8秒間)でお知らせしますので、排水タンクの水を捨ててください。
排水後、タンクを戻すと運転を再開します。

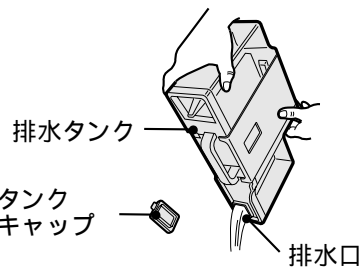
1 前パネルをはずす。

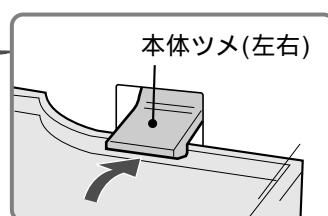
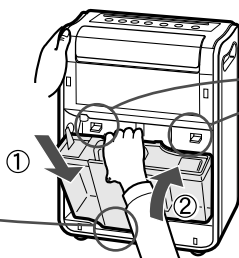
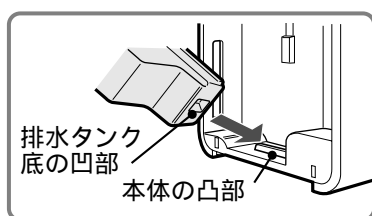
前パネルの上部左右にある●●部を「カチッ」と音がするまで押し込んで指を離すと、前パネルの上部が開きます。

2 排水タンクを取り出す。

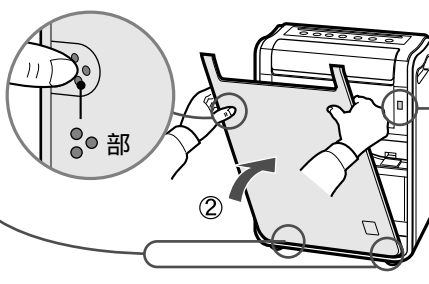
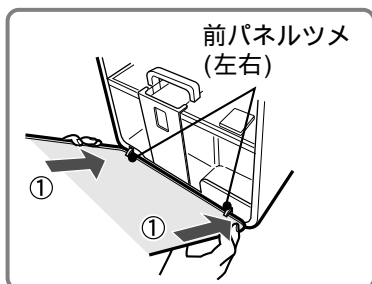
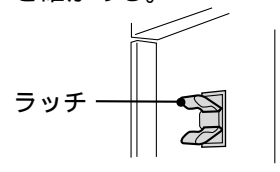
① 本体が動かないように押さえながら、「タンクとって」を持って水がこぼれないように少し手前に倒します。
② 斜め手前に引っ張ります。

3 水を捨てる。

タンクキャップをはずし、排水タンクを傾けて、排水口から水を抜きます。

- 満水時は、重さが約3.6kgになります。持ち運びのときには、傾けたり落としたりしないよう、気を付けてください。
  また、**タンクキャップは、なくさないようにしてください。**

タンクとって
①
②
排水タンク
タンクキャップ
排水口

4 排水タンクを本体にセットする。

① 本体が動かないように押さえながら「タンクとって」を持ち、排水タンク底の凹部を、本体の凸部にはめるように入れます。
② 本体ツメ(左右)に確実にはめ込みます。

5 前パネルを取り付ける。

① 前パネルツメ(左右)を本体の穴へはめます。
② 前パネル上部にある、●●部を「カチッ」と音がするまで押さえ、はめ込みます。

ご注意

- **排水タンクを取り出した後、本体奥の内部に触れない。**
  満水停止装置の故障の原因となります。
- **本体を移動するときは運転を停止して、必ず水を捨てる。**
  排水タンク内の水が振動で床などにこぼれ、家財などを濡らす原因になります。

連続排水のしかた

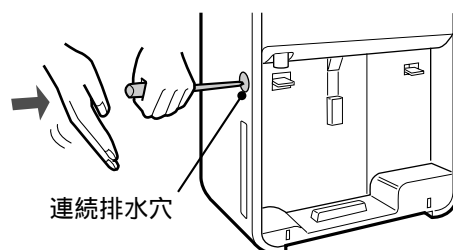
連続排水運転で使用するときのご注意

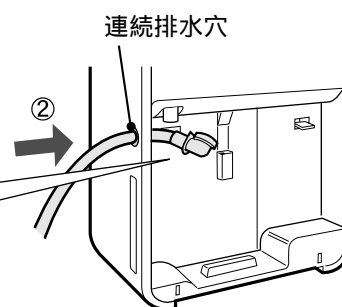
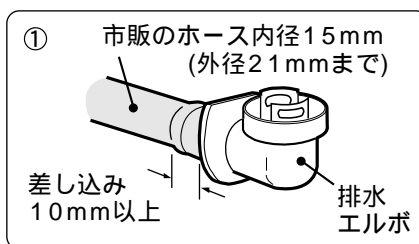
- この除湿機は家庭用除湿機です。連続排水運転するときは、定期的に(2週間に1度)フィルターの汚れ、排水ホースの詰まりなどを点検し、異常のないことを確認してください。
  排水ホースは、ホースの周囲が氷点下にならないような場所に設置してください。
  (ホース内部の水が凍結すると、本体内部の水が室内にこぼれ、家財などを濡らす原因になります)
- ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けるようおすすめします。
- **連続排水運転時にも、運転開始12時間後に自動停止するオートオフ機能は動作します。**
  オートオフ機能を解除する場合は、オートオフ機能の解除のしかた(19ページ)に従っておこなってください。

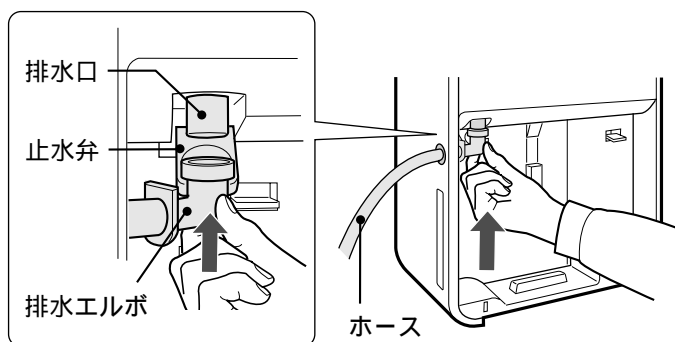
近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

1 連続排水穴を開ける。／排水タンクを取り出してからおこなってください。

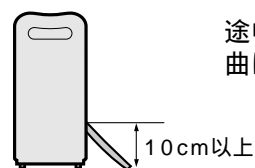
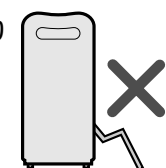
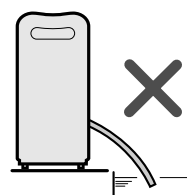
本体側面の連続排水穴をマイナスドライバーなどで押してください。
このとき、本体に傷を付けないように注意してください。

穴の縁は「ヤスリ」などで削り仕上げてください。

2 ホースの先端に排水エルボを取り付けます。

① ホースを、本体側面の連続排水穴に通します。
② 排水エルボを、右図のようにホースに取り付けます。

3 排水エルボを本体に押し込む。

本体の止水弁を押し開きながら排水エルボを排水口に根元までしっかり押し込みます。

4 排水タンクを取り付ける。15ページ

排水タンクを取り付けないと、運転できません。
(本体内の満水停止装置が動作し、運転停止状態になります)

連続排水時のホースの引きかた

連続排水をやめて元へ戻す場合 ／ 排水エルボを抜き、ホースを連続排水穴から抜いてください。

お手入れ

●清潔で衛生的に長くお使いいただくために、定期的にお手入れすることをおすすめします。

フィルター 2週間に1回程度

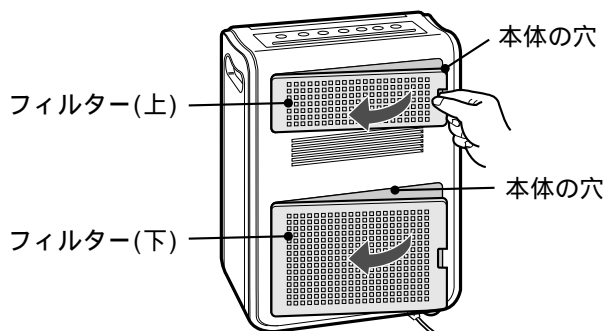
フィルターの目詰まりは、除湿能力の低下の原因や、電気代の無駄にもなります。
フィルターを付けずに運転すると、本体内部にほこりが溜まり故障の原因になります。

1 差込プラグをコンセントから抜く。

安全のため、必ず運転を「切」にしてください。

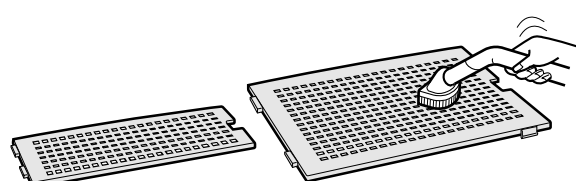
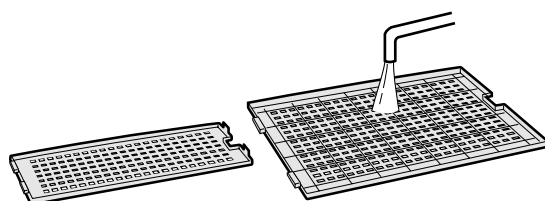
2 フィルターを取り出す。

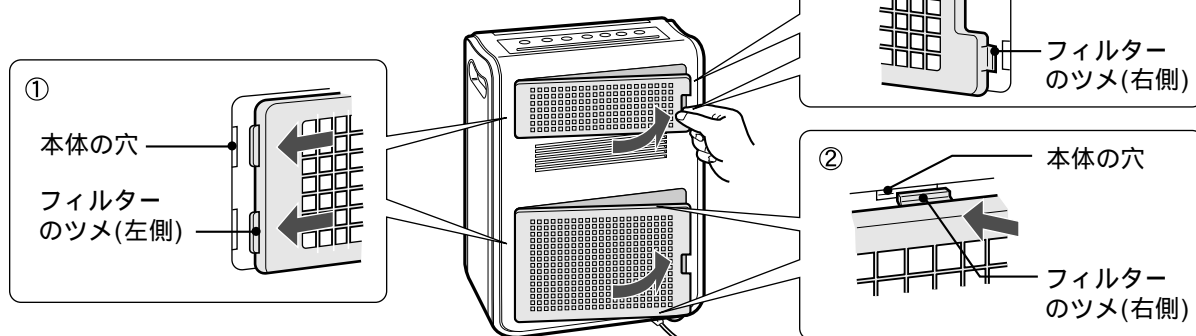
フィルターは上下2種類あります。

フィルター右側を持ち、本体の穴からはずして手前に引きます。

3 フィルターの汚れを取る。

汚れは、水や中性洗剤(食器用洗剤)を薄めたぬるま湯で洗い流すか、掃除機で吸い取ります。
水洗いの場合は、日陰で十分に乾かしてください。

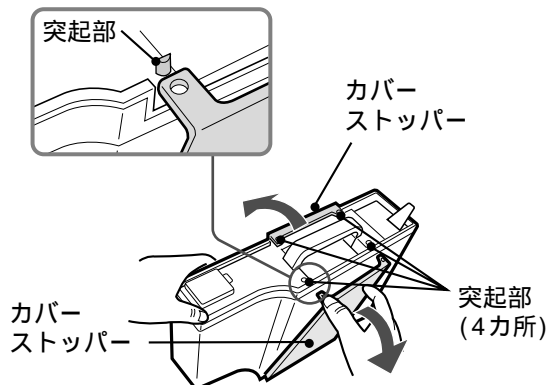
● 水洗いの場合
(汚れた面を下側に)

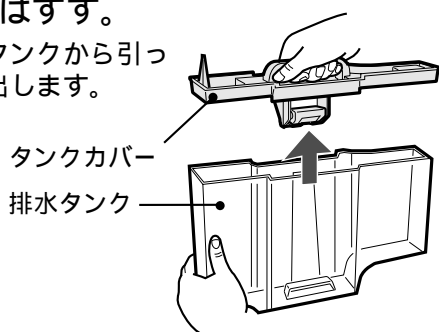
● 掃除機の場合
(汚れた面を上側に)

4 フィルターを元通りにセットする。

① フィルターのツメ(左側)を本体の穴に差し込みます。
② フィルターのツメ(右側)を本体の穴に確実にはまり込むようセットします。

お手入れ

排水タンク 1週間に1回程度

1 カバーストッパー(2枚)を取りはずす。

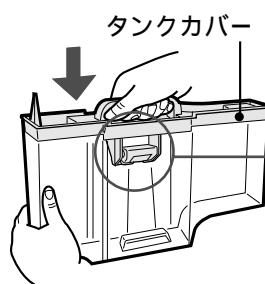
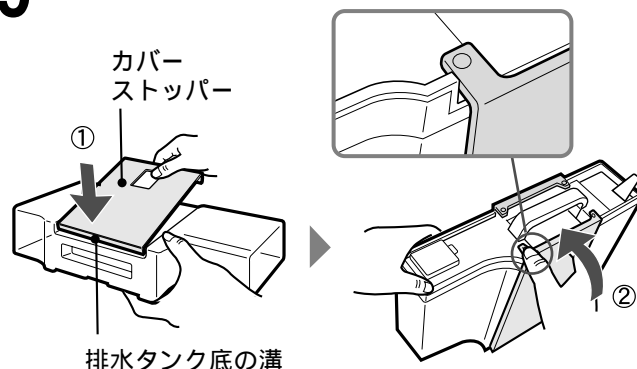
タンクカバーの突起部(4カ所)からカバーストッパーを外側に引っ張り、はずします。

2 タンクカバーを取りはずす。

排水タンクから引っ張り出します。

3 排水タンク内外を洗う。

排水タンク内外のお手入れには、食器洗い用のスポンジなどをご使用いただくと便利です。

4 排水タンクを柔らかい布で拭き、タンクカバーを取り付ける。

タンクカバーは、排水タンクに確実にはめ込んでください。

フロートが正しくはまっているか、動きがスムーズであるか確認してください。

5 カバーストッパーを取り付ける。

① カバーストッパーを、排水タンク底の溝にはめる。

② 上部をはめる。
タンクカバーの突起部(4カ所)をカバーストッパーに確実にはめてください。
タンクカバーがはずれるおそれがあります。

- 長期間お使いになると除湿水が黒くなり、排水タンクが汚れます。
  そのようなときは、中性洗剤(食器用洗剤)を薄めたぬるま湯で洗い流してください。

- フロートを傷めないよう注意してください。
- フロート内の青色の部品は取りはずさないでください。

本　体 1カ月に1回程度

ぬるま湯(40℃以下)か洗剤を含ませた、柔らかい布で汚れを拭き取ります。

- 洗剤をお使いのときは、必ず水洗いした布をよく絞って洗剤を拭き取ります。
- 吸込口・吹出口も汚れやすいところです。忘れずにお手入れを。

ご注意

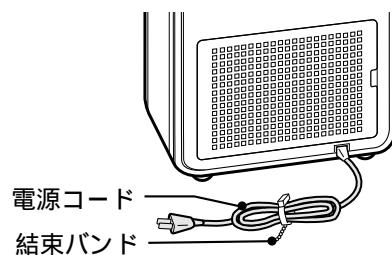
- 本体に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。
- 洗剤は中性洗剤(食器用洗剤)をお使いください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 次のようなものは使わないでください。
  プラスチックを傷めます。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわしなど

長期間ご使用にならないとき

1 排水タンクに残っている水を完全に捨てる。 15ページ
タンクカバーをはずし、排水タンクの水を拭き取ります。

2 フィルターを掃除する。 17ページ

3 電源コードを、付属の結束バンドでまとめる。

保管場所は 本体を十分に乾燥させてからお買いあげのときの箱に入れるか、ほこりよけの簡単なカバーをかぶせ、直射日光の当たらない、風通しのよい場所に保管してください。
カバーをしないで保管すると、運転されたとき本体に侵入したほこりが吹き出すことがあります。

オートオフ機能の解除のしかた（12時間以上続けて使いたいとき）

❶ 差込プラグを差し込みます。

❷ 運転停止中に「**切タイマーボタン**」を押しながら「**運転入／切ボタン**」を3秒以上同時に押すと設定音が「ピッピッ」と鳴り、「タンク満水ランプ」が約5秒間点灯して、オートオフ機能が解除されたことをお知らせします。

設定をオートオフ機能にもどしたい場合は、差込プラグをコンセントから抜くか、❷の操作をすると3秒後に「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。

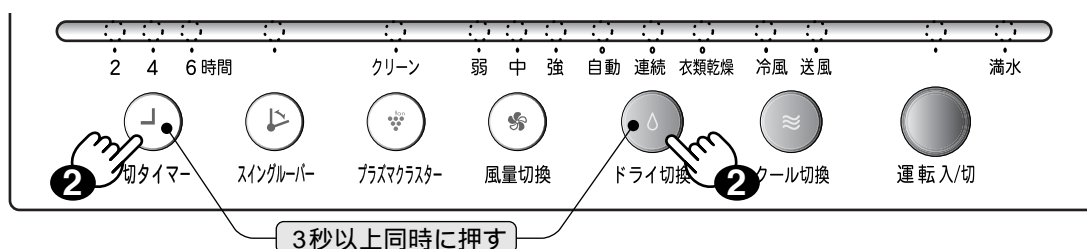
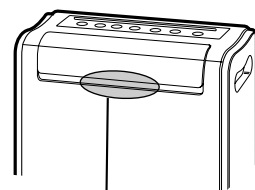
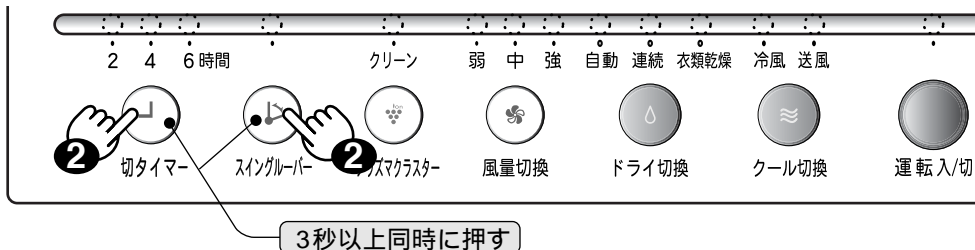
満水「お知らせ音」および、切タイマー終了時の「お知らせ音」を鳴らさないとき

❶ 差込プラグを差し込みます。

❷ 運転停止中に、「**切タイマーボタン**」と「**ドライ切換ボタン**」を3秒以上同時に押すと、設定音が鳴ります。

❸ 運転入／切ボタンを押し排水タンクを取り出して、「お知らせ音」が鳴らなければ設定完了です。

元に戻したい場合は❷の操作をもう一度おこなうか、差込プラグをコンセントから抜き、再度差し込むと設定が解除されます。

プラズマクラスターイオンランプ(青)を消灯させたいとき

1. 差込プラグを差し込みます。
2. 運転停止中に、「**切タイマーボタン**」と「**スイングルーバーボタン**」を、3秒以上同時に押すと、設定音が鳴ります。
3. 運転入／切ボタンを押し、プラズマクラスターボタンを「入」にしても、プラズマクラスターイオンランプが点灯しなければ設定完了です。

元に戻したい場合は ❷ の操作をもう一度おこなうか、差込プラグをコンセントから抜き、再度差し込むと設定が解除されます。

仕　様

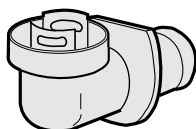
電源電圧			100V	
電源周波数			50Hz	60Hz
定格除湿能力		L/日	9	10
消費電力(風量「強」)	室温27℃ 湿度60%	W(電気代の目安)	240(約5.3円／h)	280(約6.2円／h)
	室温30℃ 湿度60%	W(電気代の目安)	270(約5.9円／h)	320(約7.0円／h)
※待機中		W	0.5	0.5
除湿可能面積の目安		m^2 (畳)	19～38(11～23)	21～42(13～25)
			(木造住宅～コンクリート住宅)	
排水タンク容量			約2.8Lで自動停止	
電源コード			有効長　約 1.8m	
外形寸法		mm	幅380×奥行235×高さ515	
質量		kg	約14.5	

- 定格除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を維持し続けたときの1日当りの除湿量です。(「連続」・風量「強」のとき)
- 消費電力は最大値を表示しています。
- 電気代の目安は、2005年3月現在の電力料金目安単価22円／kwh(税込)で計算した値です。

※待機中とは、差込プラグをコンセントに差し込んだ状態です。

- 除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

付属品

排水エルボ (1個)

連続排水時に使います。

印刷物付属品 (1部)

- 取扱説明書(保証書付)

故障かな？

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。 なお、「保証とアフターサービス」については 22ページ をご覧ください。

こんな場合	調べるところ
運転入／切ボタンを押しても運転しない	● 差込プラグがはずれていませんか。 ● 停電ではありませんか。
タンク満水ランプが点滅している	● 排水タンクが正しく入っていますか。 ● 排水タンクが満水になっていませんか。
スイングルーバーランプが点滅している	● 本体うしろのすき間が狭くなっていませんか。 約40分程度時間をおき、すき間を50cm以上あけてから再運転してください。
運転ランプが点滅している	●運転ランプが点滅して運転しない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりのお客様ご相談窓口にご相談ください。
除湿量が少ない	● フィルターが目詰りしていませんか。 ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか。 ● お部屋の温度・湿度が低くありませんか。 ● 送風運転になっていませんか。 12ページ
除湿運転でなかなか湿度が下がらない	● お部屋が広すぎませんか。 ● 窓や出入口の開閉が多くありませんか。 ● 石油ストーブなど、水蒸気が出るものを使用していませんか。 ● 送風運転になっていませんか。 12ページ
水がもれる	● 本体を傾けたり、倒したり、落としたりしていませんか。 ● 連続排水時、排水エルボの接続が不完全であったり、ホースがはずれていませんか。
音がうるさい	● 除湿機の置きかたが悪く、がたついていませんか。 ● 床が不安定ではありませんか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。 ● 温度が低いときに運転を開始すると、数秒間音が大きくなることがあります。(温度条件により時間は変わります)

次のような場合は故障ではありません

製品から「チッチッ」と音がしたりしないときがある	● プラズマクラスターイオン発生時に出る音です。 就寝時など気になるときは、製品との距離を離してご使用ください。 ● お部屋の湿度で音が大きくなったり、小さくなったり、またほとんど聞こえないときがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は同じです。
室温が上がる	● この商品は、お部屋全体を冷やす冷房機能はありません。 「自動」「連続」「衣類乾燥」「冷風」時には、前面や背面吹出口から暖かい風を出す構造ですので、お部屋を閉め切ったまま長時間運転しますと、室温が上昇します。
切タイマーランプ「6」が点滅している	● この商品には切り忘れ防止のため、オートオフ機能が付いています。 この機能が動作すると運転が停止し、切タイマーランプ「6」が点滅します。 14ページ
運転開始時・停止時などに音がする「シュルシュル」「ゴーゴー」	● 冷媒(冷却液)の循環する音です。
冷風が出ない	● 「冷風」以外の運転で使用していませんか。 ● 「自動」「連続」「衣類乾燥」「冷風」停止後や、差込プラグを差し込んだ直後約3分間は、機械保護のため送風のみとなります。 5 ページ
風量「弱」「中」で運転中に「強」の風量が出る	● 室温が約35°C以上のときは、風量「弱」「中」で運転中でも圧縮機(コンプレッサー)の温度を下げるため、風量が自動的に「強」になります。 5 ページ

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 出張修理

1 「故障かな?」(21ページ)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。

・品名：冷風･衣類乾燥 除湿機
・形名：(保証書に記載の形名)
・お買いあげ日(年月日)　・故障の状態 (具体的に)
・ご住所 (付近の目印も合わせてお知らせください)
・お名前　・電話番号　・ご訪問希望日

保証書(一体)

● **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
ただし、次の部品のみ3年間です。

圧縮機・毛細管・冷却器・配管・放熱器(凝縮器)

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

● 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

● 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は冷風･衣類乾燥 除湿機の補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料･部品代･出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　　)　ー

転居されたり贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り･修理･お届けサービス
《修理品引き取りサービス》のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品を、電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■ 運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,050円(税抜価格1,000円) および梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金(税込)
※保証期間内でも有料となる場合があります。
　詳しくは、保証書をご確認ください。

■ 修理料金

保証期間内	無料(保証書記載の「保証規定」に準じます)
保証期間外	有料(修理内容により異なります)

※保証期間内でも有料となる場合があります。
　詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み **「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。**

0570 - 02 - 4649

● 受付時間　月曜～土曜 ： 午前　9時 ～ 午後6時
　　　　　　日曜／祝日 ： 午前10時 ～ 午後5時

年末･年始･当社指定の休日および天災など、やむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
● ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
・携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。
● ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
専用FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者(ヤマト運輸)がお引き取りに伺います。

● お引き取り時間は、下記時間帯よりお選びいただくことができます。
　AM／12時～14時／14時～16時／16時～18時／18時～21時
● お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
● 18時～21時の時間帯は土・日・祝日は除きます。
● 交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。
※離島の場合は、船便などのスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング(株)よりご連絡いたします。

● ご連絡時にサービス料金(修理代金＋利用料)と発送日をご連絡いたします。
● ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
● サービス料金(修理代金＋利用料)をヤマト運輸に現金でお支払いください。
※離島の場合は、船便などのスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ

●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
● **携帯電話／PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
● **FAX**を送信される場合は…………	(ＦＡＸ)	043-299-3865	06-6792-3221

● **沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談 は、上記**「修理相談センター」**のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

相談室	TEL	FAX	所在地
東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

冷風・衣類乾燥 除湿機 CV-S100C

長期ご使用の場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

●電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●さわるとピリピリ電気を感じる。
●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な振動がする。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

●故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜:午前9時～午後6時 日曜・祝日:午前10時～午後5時 (年末年始を除く)	
● 修理のご相談は…	23ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は、環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。

TINSJA106FBRZ 05FK ②

取扱説明書